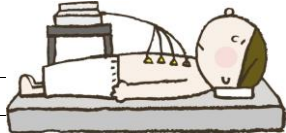
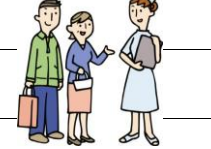
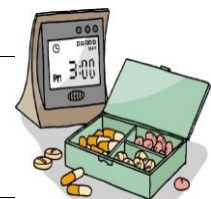


アブレーション(PSVT・AFL・PVC)を受けられる方へ(当日) 入院から退院までの予定表

患者様氏名

主治医

担当看護師

	準備	入院日 月 日 アブレーション当日			1日後 月 日	2日後～退院日 月 日 (入院期間2泊3日)				
		入院時	術前	術後						
達成目標	入院の準備ができる	①胸部症状が出現せず経過できる ②合併症が出現しない ③不安なく検査、治療が受けられる ④日常生活の注意点が理解でき不安なく退院できる								
薬剤	<持ち物> ・内服薬 (1日分) ・お薬手帳 ・和式の寝間着 1枚 (ボタン・ジッパー不可) ・飲み物(ストローまたは吸い飲み) ・ペースメーカー手帳 (ペースメーカーを植え込まれている方のみ)	持参された内服(1日分)を看護師に渡してください。	中止薬がある場合には、看護師より説明があります。	内服は普段通りです。						
注射			点滴があります。	術前より体重が2kg以上増加あれば利尿剤の点滴をします。						
処置		カテーテル穿刺部とその周囲の除毛をします。男性は髭の状況も確認します。		出血防止のためカテーテル抜去部(足の付け根)に圧迫固定をします。	看護師が足の付け根の圧迫を外します。					
検査		心電図モニターをつけます(入院時～退院時まで)		心電図、レントゲン、尿検査、血液検査があります。	カテーテルアブレーション	治療後に心電図の検査をします。必要に応じ尿検査、血液検査があります。	心電図、エコー、レントゲン、血液検査があります。			
安静度			安静度に制限はありません。	歩行又は車椅子で検査室へ行きます。	治療終了後は寝たままの状態です。病室に戻ります。下肢は曲げないで下さい。看護師が1～2時間毎に出血確認しながら下肢屈曲の説明をします。帰室4～6時間後に看護師と歩行をします。			安静度に制限はありません。		
排泄					臥床安静のため排泄は寝たままです。オムツや尿器で援助します。歩行ができるようになったらトイレ歩行可能です。					
食事・水分			疾患に応じた治療食となります。							
			朝食は食べてきてください。術後臥床安静中の飲み物を準備してください。	午後の方: 昼は絶食 15時以降の方: 12時軽食となります。	食事は1時間後からです。					
			治療2時間前より絶飲です。	すぐに水分をとることができます。						
留置物		点滴の針(2本)を入れます。		退院まで点滴の針を1本残します。	退院時に点滴の針を抜きます。					
清潔		シャワーに入れます。(9時半～16時)		治療後は、シャワーは入れません。	圧迫が外れたらシャワーに入れます。	退院後は入浴できます(公衆温泉などは感染リスク上控え、次回受診日に主治医に確認してください)				
観察		胸の症状やお身体の状態をお聞きます。適宜、血圧、脈拍、体温などを測定します。治療後はカテーテル抜去部の創状態を確認します。								
服薬指導		薬剤師からお薬の説明があります。								
教育・説明		ひげ剃りに同意できない場合は、入院時に看護師に相談してください	・入院生活について説明します。 ・医師より検査の説明があります。 ・看護師より検査の流れの説明をします。		医師より治療後の説明があります。 看護師から安静度についての説明があります。	別途パンフレットで自己検脈や合併症などを説明します。	退院前に次回の外来受診日の説明をします。足の付け根のテープは退院翌日に剥がしてください。出血徴候などあれば病院へ相談ください。			
確認事項		承諾書を看護師に提出してください。ペースメーカー手帳をお持ちの方は看護師に提出してください。					退院時間は9時半～10時です。スタッフステーションで診察券をお受け取りになり、入退院受付で精算の手続きをしてください。			

★上記の予定は個々の状態に応じて内容が異なりますのでご了承ください。

★入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリー、コンタクトレンズは検査や処置時は外してください。また、入院中のお化粧品もお控えください(顔色観察のため)。

★ご不明な点がありましたら看護師にお尋ねください。

★この用紙は入院の際必ず持参ください。